

倉橋ため池ハザードマップ

この浸水想定区域は、ため池の貯水量が満水の状態、堤体が全壊した場合を想定して計算した結果から、最大の浸水想定範囲を示したものです。実際の浸水区域は、ため池の貯水量、堤体の被害の程度、周辺土地の利用状況などにより、異なる可能性があります。

倉橋ため池は奈良県が実施した耐震診断の結果により、この地域で考えられる最大級の強さの地震に対して、一定の耐震性能を有していることが確認されています。地震が発生した際は、落ち着いて状況に応じた行動をとるようにしてください。

倉橋ため池のなりたち

昭和32年(1957年) 農業用ため池として完成
平成12年(2000年) 防災ダムとして整備
平成17年(2005年) ふれあい公園を整備

凡例

- 指定避難所
- 30分 はん漏水到達時間
- 主な道路
- 鉄道

浸水深

- 5.0~10.0m未満
- 3.0~5.0m未満
- 0.5~3.0m未満
- 0.01~0.5m未満

